

高断熱アルミサッシ サーマルII FIX窓

取付け説明書

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。 ※  内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

●ガラス落下の原因になるおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

- ・本製品は、複層ガラス使用のため、重量が最大で約130kgになります。重量に見合った人数で作業してください。
- ・必ず指定のスクリュー釘・木ねじで枠を固定してください。
- ・本製品はかなりの重量があるため、窓台は45×100mm以上、間柱は30mm以上の材料で開口部を作ってください。
- ・開口部を付け枠等でふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるよう取り付けてください。

▲注意

●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
- ・枠の水平・垂直を正確に出して取り付けてください。
- ・下枠補強ブラケットは、ガラス重量をささえる重要な部品です。確実に指定のねじで締めつけてください。下枠が垂れ下がるおそれがあります。

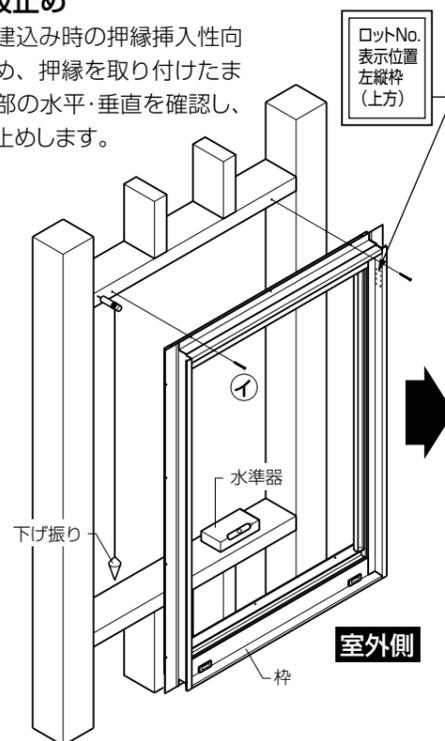
■取付けねじ一覧表

①	φ2.1×25 スクリュー釘	
②	φ3.5×20 皿木ねじ	
③	φ4×35皿 タッピンねじ	

■取付け順序

1 枠の仮止め

●ガラス建込み時の押縁挿入性向上のため、押縁を取り付けたまま開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。

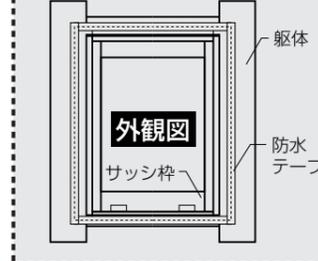


2 枠の調整と固定

●下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後固定します。

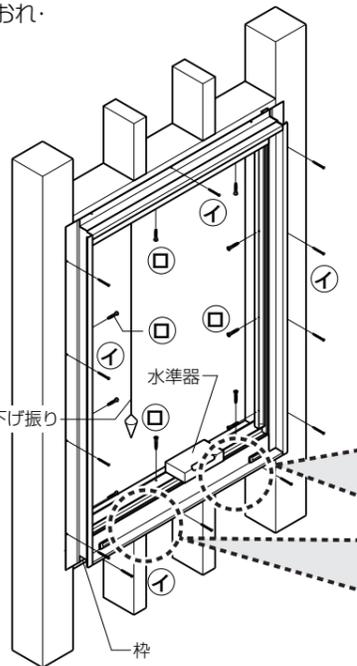
▲注意

●本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



▲注意

●枠の水平・垂直を正確に出して取り付けてください。

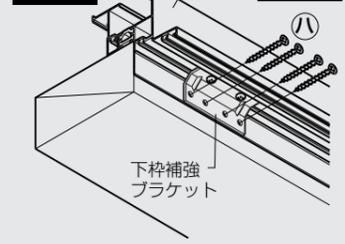


3 下枠補強ブラケットの固定

▲注意

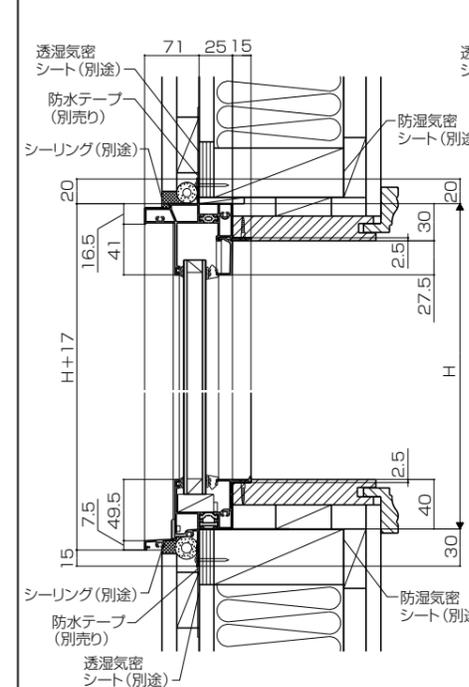
●下枠補強ブラケットは、ガラス重量をささえる重要な部品です。確実に指定のねじで締めつけてください。下枠が垂れ下がるおそれがあります。
※W1871未満の場合は、下枠補強ブラケットの取付けはありません。

室内側 下枠 室外側

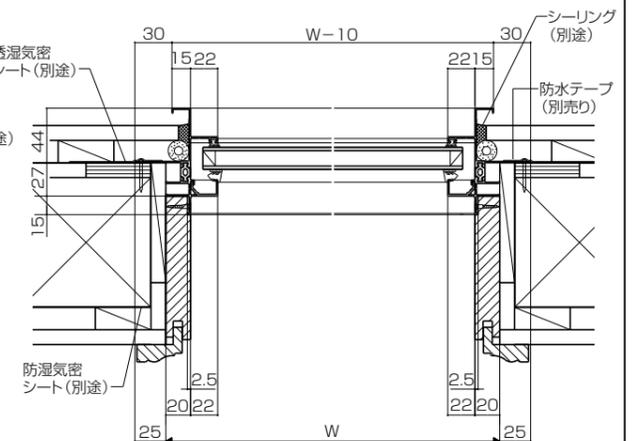


■参考納まり図

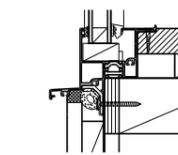
●縦断面図



●横断面図

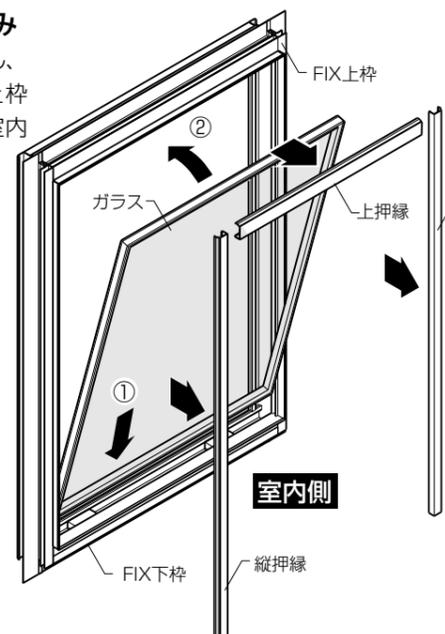


●ブラケット付きの場合 (W1871以上)

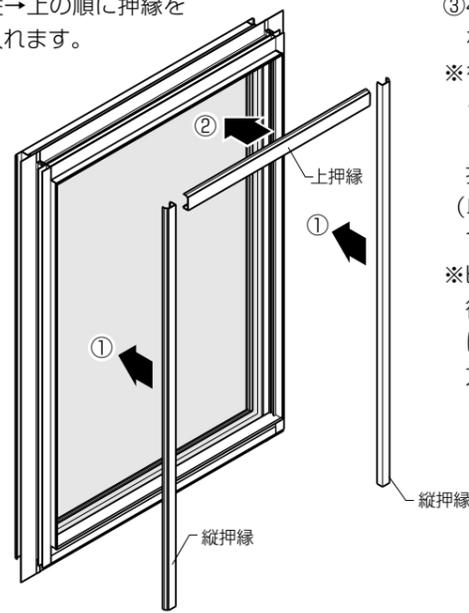


4 ガラスの建込み

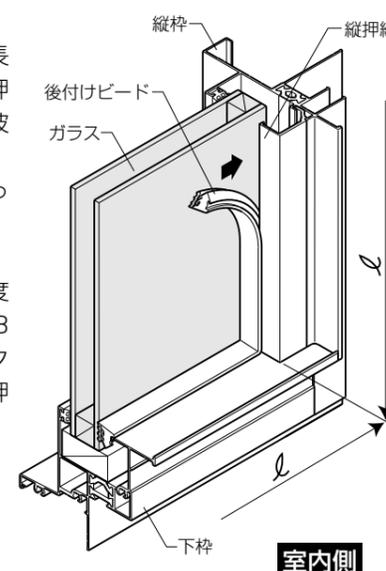
①押縁をいったん外し、FIX下枠→FIX上枠の順にガラスを室内側からはめ込みます。



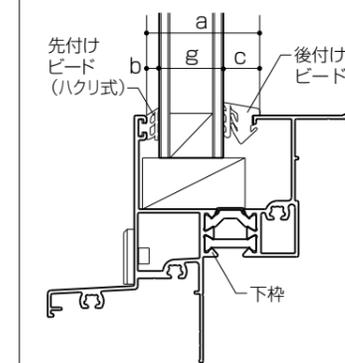
②縦→上の順に押縁を入れます。



③4方に後付けビード(別売り)を押し込みます。
※後付けビードのℓ寸法は、長くしすぎないでください。押し込んだ時、後付けビード波打ちの不具合を生じます。(収縮防止のメタル繊維が入っているため)
※ビードの押し込みがきつい場合は、後付けビードを100mm程度に切断して上押縁・縦押縁の3方に入れ、押縁とガラスのクリアランスを確保してから押し込んでください。



■FIX部ガラスビードの使用区分



先付けビードのハクリ方法



●PG(複層ガラス) a=30

ガラス厚g(mm)	ガラス構成	先付けビード(b)	後付けビード(c)(別売り)
18	3-12-3	4	8
19	3-12-4	4	7
20	3-12-5 4-12-4	4	6
21	4-12-5	3(ハクリ)	6
22	3-12-6.8 5-12-5	4	4
23	4-12-6.8	4	3
24	5-12-6.8	3(ハクリ)	3

ブラック色の製品はB色のビードをご使用ください。